

地域人材ネット

地域の素材や資源を活用した持続可能なライフスタイル
の創造

金親丈史

(かねおやたけし)

一般社団法人IORI倶楽部 事務局長



○ 登録者情報

所在地

福島県大沼郡三島町

略歴

1965年 秋田県秋田市生まれ
1987年 筑波大学芸術専門学群卒業
1999年 会津建築工芸舎設立 代表
2006年 NPO法人グリーンエネルギーユーズ設立 理事
2008年 三津谷煉瓦窯再生プロジェクト実行委員会設立 副実行委員長
2011年 喜多方市定住コンシェルジュ嘱託（現職）
2013年 一般社団法人IORI倶楽部設立 事務局長（創立は2010年）
2013年 「グッドデザイン賞」ベスト100 地域づくりデザイン賞（三津谷煉瓦窯再生プロジェクト）
2014年 一般社団法人日本板倉建築協会設立 理事
2015年 国立研究開発法人「建築研究所すまいづくり表彰」地域部門 地域住宅奨励賞（IORI倶楽部）
2015年 総務省「過疎地域自立活性化優良事例表彰」全国過疎地域自立促進連盟会長賞（IORI倶楽部）
2018年 日本デザイン振興会「グッドデザイン賞」（日本板倉建築協会）
2019年 東北専門新聞連盟 地域づくり社会活動顕彰（IORI倶楽部）

著書・論文等

「移築可能性と避難者のニーズ把握に関する調査」（地域型復興住宅による「住まいの復興」活動支援マニュアル）／地域型復興 住宅推進協議会 2014年
「既成概念にとらわれない復興を」（震災復興プロジェクト 板倉の仮設住宅）／建築資料研究社 住宅建築 2011年
「奥会津地域に於ける木質バイオマス活用の為の提案」／会津西部木質バイオマス研究協議会活動報告書2008年

○ 地域の素材や資源を活用した持続可能なライフスタイルの創造

取組の内容

311の際に取り組んだ「杉板倉の木造仮設住宅」建設プロジェクトは、ムダにしないために「再利用」を重要な目的に掲げていました。そのため建設後も避難者の方々をはじめ行政や専門家、地域づくり等に係る方々と、再利用の可能性について技術的および経済的課題をクリアしながら、凡そ10年かけて移築再生を各地で実現してきました。

また、重要な地域資源ともいえる空き家（福島県の場合は特に古民家）の利活用が望まれていることから、地域密着型のワンストップ相談体制づくり、県全域を対象とした空き家情報の掲載サイト整備、利活用希望者への専門家マッチングサポートなどをとおして、官民が連携して行う持続的で且つノウハウの蓄積が可能な「地域の空き家対策プラットフォーム」のひな形づくりに2014年から取り組んでいます。

木材や古民家などの地域資源を活用して住まいや家具など様々なプロダクトを生み出す活動は、地域に資金と新たな人の循環を生み出しています。10年間の活動で約22億円におよぶプロジェクトと60名ほどの会津地域への移住・定住者（内35名は県外からの移住）のサポートを行ってきました。



宿泊施設として移築再生された板倉の仮設住宅



再び仮設住宅としていわきから総社市に移築

実績

97棟(206戸)建設した板倉の木造仮設住宅は最終的に62棟を再利用することが出来ました。約64%におよぶ再利用は、使用期間終了後にほとんどが処分されてきた歴史を鑑みると画期的な成果となりました。24棟(48戸)については2018年の西日本豪雨災害で被災した岡山県の総社市に仮設住宅として移築され、2年の使用期間を終えた後、2021年1月には再び災害公営住宅として生まれ変わりました。

再利用の用途は多岐にわたり、その際に得られたノウハウによって、リノベーションによる空き家の利活用促進につながっています。2020年現在7つの古民家再生プロジェクトが動いています。

工夫した点や苦労した点

地域の課題に取り組む活動は新しい試みの連続となりますが、出来る限り多様な立場の人々の関わり代を敢えて作っていく事で、地域全体が自分事としてとらえ、リスクを分かち合うことのできる環境が生まれます。ですが遅々として進まず針路に迷う場面も多々あるので、常に原点に立ち返ることが出来るように、ミッションを明確にして多くの人と共有するよう心がけています。

ひとことPR

歴史に埋もれつつある地域固有の素材や資源を再び見直す時が訪れていると思います。

後世に語り伝えられるほど激動の時代を迎えつつありますが、日本には縄文まで数千年さかのぼれる民衆の生活の足跡があります。往時の人々の日々の営みに向き合う魂を継承することによって、持続可能な未来が生み出せると信じています。

○ 参考

取組分野の分類

登録者の取組を12の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

1.地域資源を活用した地域経済循環	2.まちなか再生
○ 地場産品発掘・販路開拓	中心市街地活性化
○ 6次産業化	○ 空地・空家・空きビル・空き店舗等対策
○ 経営資源の引継(事業承継等)・起業支援	商店街活性化
地域中核企業等の支援	その他
その他	
3.生活機能の維持	4.環境保全・SDGs
地域医療・福祉	分散型エネルギーシステム
地域交通	○ 地球温暖化対策
○ 集落機能の確保	○ 廃棄物・リサイクル対策
その他	その他
5.防災減災・危機管理	6.観光振興・交流
○ 建築物耐震化・長寿命化	○ DMOとの連携
地区防災計画	インバウンド対応
BCP	○ 民泊・農泊
避難所運営	○ 地域おこし協力隊の推進
感染症対策	その他
その他	
7.関係人口の創出・拡大	8.移住・定住促進
○ 滞在・活動の場づくり	○ 起業・事業承継等支援
○ 地域おこし協力隊の推進	○ 空地・空家対策
○ 地域と関係人口の協働	○ 地域おこし協力隊の推進
その他	○ その他
9.少子化対策、子ども・子育て支援	10.地域づくり人材の育成・教育
○ 結婚・出産・子育て支援	○ 人材研修
○ 働き方改革	ふるさと教育
子どもの貧困対策	○ 地域と教育機関の連携(高校魅力化・域学連携等)
その他	その他
11.自治体経営イノベーション	12.シティプロモーション・地域PR
財政マネジメント(公共施設管理・公会計整備)	○ 地域ブランディング
○ 官民連携(PPP・PFI)	メディア活用策
○ 自治体間連携	効果の把握・評価
○ 住民参加	その他
その他	

関連ホームページ

IORI倶楽部	https://ioriclub.or.jp
日本板倉建築協会	http://www.itakurakyokai.or.jp/
過疎地域の課題を解決するには	https://www.youtube.com/watch?v=DtWQei-ZD_I

連絡先

メールアドレス	info〔アットマーク〕ioriclub.or.jp		
---------	----------------------------	--	--

※メールを送る際には〔アットマーク〕を『@』に変えてください。